

1年後のアジア大会前哨戦

木村佳司

根の上高原つつじ祭りオリエンテーリング大会 2009年5月3日 岐阜県中津川市

毎年行われている根の上高原つつじ祭り大会が1年後にアジア選手権となる。

2009年5月3日 岐阜県中津川市
根の上高原つつじ祭り大会

MA		
1 田中公悟	0:52:35	マツパ
2 李 敬史	0:53:55	
3 樽見典明	0:54:02	三河 OLC
MAS		
1 鈴木正文	0:45:55	浜松 OLC
2 伊藤誠厚	0:50:29	三重県庁
3 大平晃久	0:52:19	ルーバー
WA		
1 Sofia Forsgren	0:44:48	Sweden
2 水野日香里	0:58:18	相山女学園
3 北川仁美	1:00:02	ふるはうす
MB		
1 中村 暁	0:34:02	
2 中川美哉	0:38:28	鈴鹿市
3 新美宏樹	0:39:04	静大 OLC
WB		
1 永井ゆか	0:50:06	
2 稲垣 圭	1:16:49	三河 OLC

大盛況！根の上大会

今年のゴールデンウィークはなぜか中部地区でのオリエンテーリングイベントが少なかった。そのためかゴールデンウィークの真ん中に行われた根の上高原大会には例年にも増して多くのオリエンテーリング愛好家が詰めかけた。好天に誘われて、私も当日参加。



MA クラス上位者で記念撮影
左から李、松澤、田中、Per Forsgren
(スウェーデン)。松澤はこの日ミスに沈み
そのかわり田中が優勝を収めた。

テクニカルなトレイン

根の上高原のトレインはとてもテクニカル。オリエンテーリングの楽しさを十分に満喫できた。

今回出場したのは男子エリートたちも走る MA クラス。気合をこめて全力で走った。テクニカルなレグでもミスをぐっとこらえ、走れるところでは全力を尽くして駆け抜け、トップと11分差という、自分にしてみれば大金星の結果。全参加者中でみてもミス率は限界値までに低く、これ以上の成績は当面望めない。ここであらためて不整地での巡航速度の差を思い知らされた。

来年はアジア大会の名で

毎年行われている根の上高原大会だが、来年2010年はアジア大会のスプリント種目として行われる。今年の大会コースは来年のアジア選手権トレイン部分を使用しないよう配慮された。今年の大会に参加した外国人はスウェー

デンの夫婦 2 名プラス李くんだけだったが、来年はさらに多くのアジア選手が根の上高原に訪れるだろう。

来年はどんなストーリーがここで展開されるのだろうか。

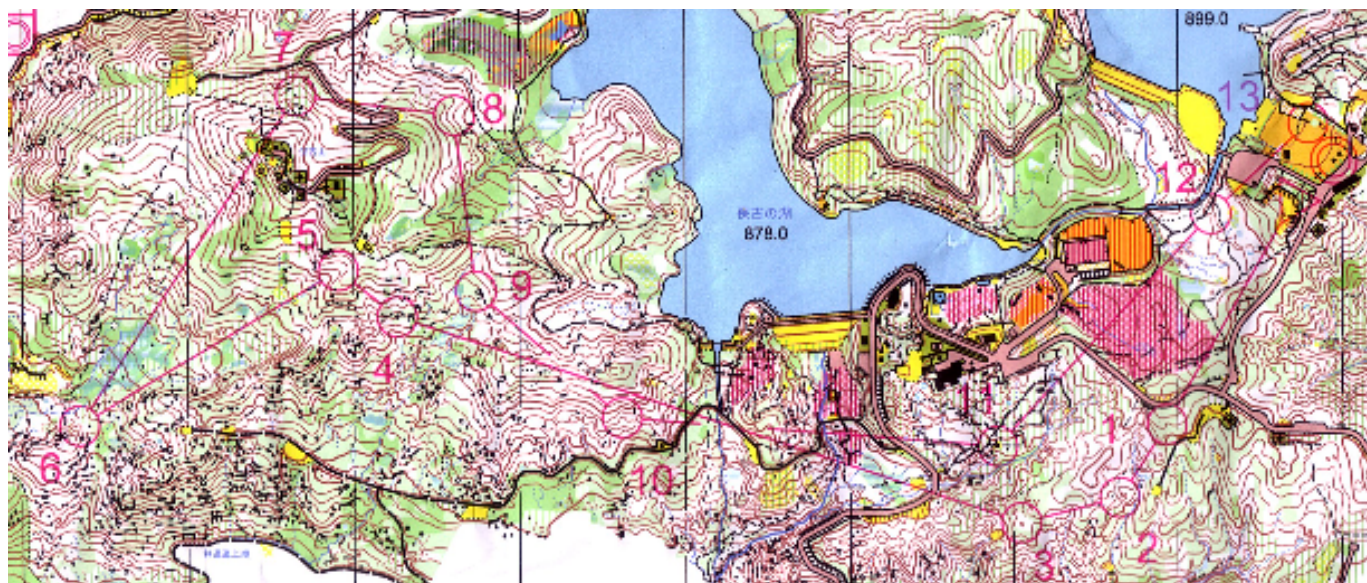


根ノ上湖を背景にフィニッシュに飛び込む参加者

周辺の観光

中津川からは木曽路の入口「妻籠宿」「馬籠宿」も近い。アジア大会のついでに観光に寄るのもいいだろう。

今回私が大会の帰りに寄ったのは会場からはちょっと遠い「杉原千畝記念館」(岐阜県八百津町)。1940年にリトアニアの日本領事館の領事を勤めた杉原千畝はその評価が近年高まっていたが、記念館までであるとは知らなかった。
(木村佳司)



標高 900m に微地形が広がる根の上高原。一步森に入ると難易度が高い。見通しはよいが、倒木が多くスピードを上げにくいトレイン。